機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市 実装区分	一般市区町村 実装区分	適合基準日
0170136	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.1 転入学・編入学、新就学者異動	転入者・編入者の異動	異動時には保護者の自動設定、学区の自動設定、学年の自動設定ができ、履歴を作成すること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170137	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.1 転入学・編入学、新就学者異動	転入者・編入者の異動	また、0170115の項から0170121の項に記載の内容について留意すること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170138	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.1 転入学・編入学、新就学者異動	転入者・編入者の異動	学校から転入報告をＣＳＶで受け取り、システムに取り込むことができること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170139	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.1 転入学・編入学、新就学者異動	二重登録	再転入や帰化、住民登録外者から住民登録となった場合、過去の情報と新しい情報の２つのデータを同一人物としてチェックする機能を備え、二重登録と判断した場合は１つの学齢簿に統合することができること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170140	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.1 転入学・編入学、新就学者異動	二重登録	また、同一人リストが出力できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170141	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.1 転入学・編入学、新就学者異動	転入学の通知	児童生徒の転入があった場合、学齢簿の登録を行った後、転入学通知書又は入学通知書の出力ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170142	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.1 転入学・編入学、新就学者異動	転入学の通知	また、転入学通知書の出力は転入処理を行った窓口でも即時発行ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170143	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.1 転入学・編入学、新就学者異動	転入学の通知	また、就学指定校と就学校が相違した状態であっても強制的に転入学通知書が出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日